



平成23年度 参加者募集

# ワーキングホリデー in ひたちおおた 常陸太田

～訪れる楽しみ。迎える喜び。心と心のふれあい交流～

茨城県 常陸太田市

北関東 茨城県常陸太田市で短期滞在型の援農ボランティアをしてみませんか？

## ワーキングホリデーin 常陸太田とは？

茨城県常陸太田市の農繁期における労働力不足の課題を、農業に関心のあるという方にボランティアで農作業を手伝ってもらうことにより、都市と農村の交流を深めつつ、労働力の補完・支援することを目的としています。

### ◇参加対象者は

次の方を対象としています。

- ・農作業をしてみたい方
- ・農業の仕事に興味がある方
- ・常陸太田市で暮らしてみたい方



### ◇常陸太田市の農家は

- ・農繁期は人手を必要としています。
  - ・多くの方と交流を深め、自分たちの農産物を知ってほしいと願っています。
- ※無償ボランティアとなりますが、農家での食事は農家側で負担します。



お互いを結びつける制度です

## ワーキングホリデーin 常陸太田

市事務局が仲介し、農業に関心のある皆さんを応援します。

日常では経験できない農作業や常陸太田市での暮らしを通じ、ご自身のライフスタイルを考えるきっかけになるかもしれません。

常陸太田市ではぶどうや梨などの果樹生産を中心として、皆さんにお手伝いいただきながら、地域の農業を守り、将来にわたり新鮮で安全な農産物の生産が持続できることを期待しています。自然に親しみながら、常陸太田ならではの農産物や体験を味わい、農家との交流を深め一緒に汗を流してみませんか？

本格的に農業に取り組んでみたい方や、定住などをお考えの方は、支援機関や支援制度など様々なアドバイスをいたします。

## 申込から参加までの流れ

- 希望する時期を選び、所定の申込方法によりお申込みください。  
(別に掲載の「参加申込方法」をご覧ください。)

【実施時期（平成 23 年中）】

いずれも、2泊3日間のスケジュールとなります。

◆1回目（5月） 5/27（金）～5/29（日）

◆2回目（7月） 7/22（金）～7/24（日）

3回目は、3回目に参加する前に、今年に限らず1回以上参加していることが条件となります。

◆3回目（9月） 9/9（金）～9/11（日） ※リピーター及び同時申込する方のみ。

- お申込み内容を確認し、受入農家の要望と調整を行います。  
(ご希望や内容に添えない場合は、参加をお断りする場合があります。ご了承ください。)
- 受入が決定しましたら、事務局から参加案内をご連絡します。記載内容をご確認ください。
- 参加案内に記載する集合場所へ各自集合してください。  
※JRをご利用の方は、JR常陸太田駅から集合場所までお送りいたします。
- 農家と対面式のあと、いよいよワーキングホリデーの始まりです。農家の指示に従い農作業を行います。(参加者はボランティア保険を適用します)

## 申し込みにあたって

申し込みを考えている皆様へ

ワーキングホリデーin 常陸太田への参加をお考えの方は、事前にお読みください。



### 参加資格

原則として18歳以上で元気に農作業ができる方（ペットやお子様連れでの参加はできません。）

### 実施時期

ぶどうと梨の農家を中心とした、農繁期のみでの募集となります。

3回の作業を募集します。ご希望の時期をお選びください。※3回目の作業は、1回目または2回目に参加する方、及び前年などに参加したリピーターのみに限らせていただきます。

◆1回目 【平成23年 5/27(金)~5/29(日)の2泊3日間】

◆2回目 【平成23年 7/22(金)~7/24(日)の2泊3日間】

※3回目 【平成23年 9/9(金)~9/11(日)の2泊3日間】

### 参加費用等

1. 現地までの往復交通費、参加費用は自己負担です。
2. 1回の参加費（2泊料金）として、25歳以上2,500円（25歳未満1,500円）をご負担いただきます。
3. 農家滞在中は、受入農家で食事をします。朝食及び交流会は、宿泊施設での食事となります。（食事及び交流会にかかる参加者の別途費用負担はありません。）
4. 参加者全員にボランティア保険を適用します（市事務局が負担します）。
5. 農作業の報酬はありません。

### 基本的な農作業の例

- ◆5月は、養分の分散を防ぎ、これから実る果樹が大きくなるために必要なぶどうの花きり作業、梨の摘果作業などの作業が中心となります。
  - ◆7月は、果面の汚れ防止や虫・鳥などの被害を防ぎ、商品価値を高めるために、ぶどうに袋をかぶせる作業が中心となります。
  - ◆9月は収穫の時期で、常陸太田市では観光果樹園が盛んで、収穫や販売の作業が中心となります。
- ※ぶどうや梨のほか、農家によっては、別の農作業のお手伝いをお願いする場合があります。

### 宿泊場所

茨城県立西山研修所 茨城県常陸太田市稲木町1699のイ

TEL 0294-72-0359 HP ｱﾄﾞﾙｽﾞ <http://www.nishiken.gakusyu.ibk.ed.jp/>

宿泊する部屋は、原則として男女別の部屋割りです。参加者同士の相部屋となります。

宿泊中は、西山研修所の職員の指示に従ってください。

### 参加者の持ち物の例

着替え、作業のしやすい服と靴（汚れてもいい服装・作業靴）、帽子、タオル、寝間着、洗面器具（歯磨き、歯ブラシ、バスタオルなど）、雨具（カッパ）、保険証など  
※長袖や日焼け止めクリームを塗るなど、日焼け防止の対策を行うことをお勧めします。

## 日程の例

下記の日程は1つの例ですので、受入農家や作物の生育状況等により変更となる場合があります。

### 1日目

#### 集合場所／農家との顔合わせ／昼食

宿泊施設「茨城県立西山研修所」に集合。

農家との顔合わせを行います。事務局より日程や連絡事項を伝えます。その後、宿泊施設で昼食をとり、参加者の皆様は農家1件あたり2～3名に分かれ移動し、各農家で作業を行います。

#### 農作業

農家より作業内容や留意事項等に関する説明、指導の下、農作業を行います。

#### 交流会／参加者・農家との交流／宿泊

1日目の作業終了後、宿泊先へ移動し、皆さん一緒に交流会を行います。

交流会終了後、宿泊施設で入浴、宿泊します。（朝が早いので就寝の時間は守りましょう。）

### 2日目

#### 起床／朝食

宿泊施設での朝食。

受入先の農家が迎えに来ますので、準備を整えておいてください。

#### 移動／農作業（午前）

各農家から作業内容や留意事項等についての説明、指導の下、農作業を行います。

#### 昼食

受入先の農家で一緒に食事をとります。（農家の普段どおりの食事です。）

#### 農作業（午後）

農家の指導の下、農作業を行います。

#### 夕食／農家との交流／宿泊

2日目の作業終了後、受入先の農家で食事をとります。（積極的に家事を手伝ってください。）

各農家での普段の食事です。農業の苦労や田舎の生活などを聞いてみましょう。

宿泊施設に移動し、入浴、宿泊します。



### 3日目

#### 起床／朝食

宿泊施設での朝食。受入先の農家が迎えに来ます。

ご自分の荷物を全て持って宿泊施設を出てください。

#### 農作業（午前）

各農家から作業内容や留意事項等についての説明、指導の下、農作業を行います。

#### 解散

作業終了後、解散となります。公共交通機関をご利用の方は、常陸太田駅まで送迎します。

参加初日に常陸太田市の観光案内パンフをお渡しします。終了後、常陸太田市を巡るお時間がある場合は、ご利用ください。



## 留意事項

農作業中は、農家の指示に従ってください。農家では、農繁期の忙しい時期の援農制度であるため、お客様扱いはできません。また、農作業が出来ない方は、参加できません。

農家の仕事内容は多岐にわたり、熟練を要する作業もあります。また、各農家の農業形態により異なる作業をお手伝いいただくこともありますのであらかじめご了承ください。

## 茨城県常陸太田市を代表する農産物

### 自然豊かで良質な土壌から生まれる味、巨峰ぶどう。



阿武隈山地の南端に位置する水はけの良い丘陵地、カルシウムやミネラル分を多く含む土質をもつ常陸太田市。そんな環境が、おいしいぶどうをたわわに実らせる。主要な品種である巨峰ぶどうの生産が盛んに行われ、近年では、常陸太田オリジナルの品種である「常陸青龍（とみれいりゅう）」が生まれている。また、多くの人に少しでも長い間ぶどうを味わってもらうため、雨よけハウスや無加温ハウスなどの施設化が進み、収穫時期の拡大や多様な品種の栽培に取り組んでいる。市内の学校の職場体験として子供たちにぶどう作りの農業体験が行われることもある。



### 陽の光をたっぷり浴びて無袋栽培から生まれる甘味、梨。

清らかな川の流れと山の緑に囲まれた、常陸太田市。カルシウムやミネラル分を多く含んだ良質な土壌が梨づくりに適した環境をつくり、市の南部の平地を中心に点在する。常陸太田市内の梨は、「幸水」「豊水」など、実に袋をかけずに栽培する無袋栽培で、陽の光をたっぷり浴び、直売が中心のため完熟するまで木に実らせているのが特徴で、甘い梨が味わえる。常陸太田市の梨の樹は、約130年前の明治10年頃に県下に先駆けて植えられ、度重なる久慈川の氾濫にも耐え、先人たちが技術を磨き、仲間と協力し、現在へと引き継がれてきた。



### 昔からこだわり続ける本物の味、常陸秋そば。



常陸太田市は、関東平野と阿武隈山地が出会う、食と物資の交流拠点であり、長く茨城県北部の経済・行政の中心地としても栄えてきた。その中で旧金砂郷町は、味と風味に優れ、蕎麦好きには絶品とされる「常陸秋そば」の原種の生産地として知られる地域である。常陸太田産の蕎麦が特に美味しいのはその環境にある。広葉樹や照葉樹の豊かな山並み、そこに息づく200種類以上の昆虫たち。そしてその昆虫たちを媒介して受粉を行う蕎麦の花が見事に融合・結実。これらを守り育ててきた地域の方々の暮らしにその訳がある。



# 自然と歴史に逢えるまち ひたちおおた

県都水戸市から北へ約 20km、県の最北部に位置する常陸太田市は、南北約 40km、東西約 15km と茨城県下で最も広大な面積を持っています。標高は平坦地で約 10m、北部の山岳地帯では 750m を越えます。山々からの恵みを集めた清流・里川が市の中央を流れ、四季を通して豊かな自然に満ち溢れています。



## 地域にたたく歴史の面影

平安末期から江戸時代まで約 470 年間常陸太田を本拠地とした佐竹氏ゆかりの社寺や「水戸黄門」の名で知られる徳川光圀公の隠居所「西山荘」をはじめとした水戸徳川家に関係の深い史跡などが数多く残っています。



## 豊かな自然が育む食材・地酒

南部は概ね平坦で稲作や巨峰、なしなどの栽培が盛んに行われています。北部は畑地や山林を形成し、林業や畜産が行われ、特に品質においては最高級とされている常陸秋そばの産地となっています。

また、市内には5つの蔵元があり、常陸太田市の美しく清らかな水でつくられる地酒はどれも品質的に高い評価を得ています。



## 山と空が生み出す大パノラマ

歩行者専用としては本州一の長さを誇る「竜神大吊橋」や関東最大級の規模を誇る里美牧場・交流施設「プラトーさとみ」、地元特産品の直売施設や日帰り温泉施設等には、毎年多くの観光客が訪れ、にぎわいを見せています。



## 地域の伝統・文化を味わう

常陸太田市の自然、伝統を活かしたそば打ち体験、ピザ焼き体験、自然散策など様々な体験を行うことができます。



滝めぐり



ピザ焼き体験

## アクセス

### ◎自動車で・・・

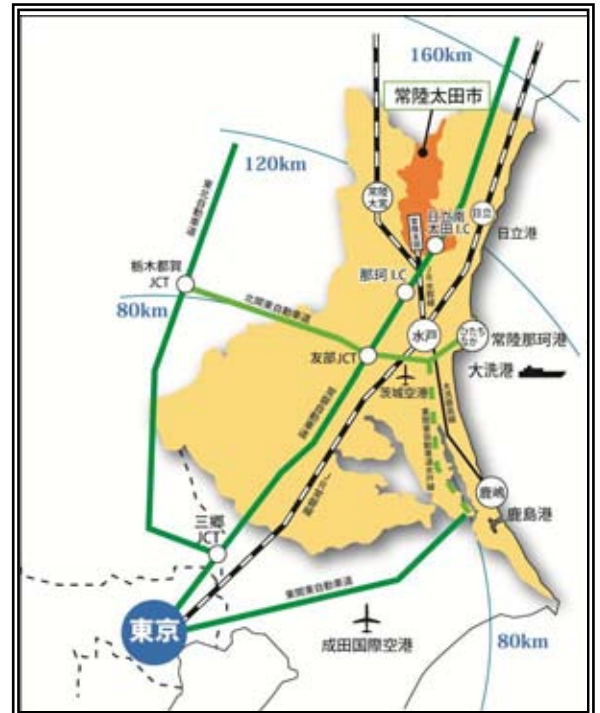
三郷 I C ~ 常磐自動車道 ~ 那珂 I C  
~ R 3 4 9 ~ 常陸太田市 (所要時間約 1 0 0 分)

### ◎電車で・・・

上野駅 ~ J R 常磐線 ~ 水戸駅 ~ J R 水郡線  
~ 常陸太田駅 (所要時間約 9 5 分)

### ◎高速バスで・・・

新宿駅・東京駅 ~ 常陸太田市高速バスターミナル  
(所要時間 新宿駅から約 2 時間 4 0 分  
東京駅から約 2 時間)



## 常陸太田市のイベント・おまつりカレンダー

12月	11月	10月	9月	8月	7月	6月	5月	4月	3月	2月	1月
<ul style="list-style-type: none"> <li>・さとみ街道イルミネーション祭</li> <li>・赤レンガと銀杏まつり</li> <li>・秋の味覚祭</li> <li>・かかし祭り</li> <li>・竜神峡紅葉まつり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・常陸秋そばフェスティバル</li> <li>・竜神峡紅葉まつり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お月見の夕べ</li> <li>・常陸太田秋まつり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・武生神社八朔祭 (3年ごと)</li> <li>・うっかり八兵衛カップ (マウンテンバイクレース)</li> <li>・竜神峡灯ろうまつり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・太田まつり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生田の滝コンサート</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・花菖蒲まつり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・釣り大会</li> <li>・春の味覚祭</li> <li>・竜神峡鯉のぼりまつり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・さくらまつり</li> <li>・金砂神社大祭礼 (72年ごと)</li> <li>・西金砂神社小祭礼 (6年ごと)</li> <li>・町田火消行列 (6年ごと)</li> <li>・うっかり八兵衛カップ (マウンテンバイクレース)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・嵐除祭</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・すいふ蕎麦まつり</li> </ul>	

## 参加申込方法

下記のいずれかの申込方法によりお申込ください。

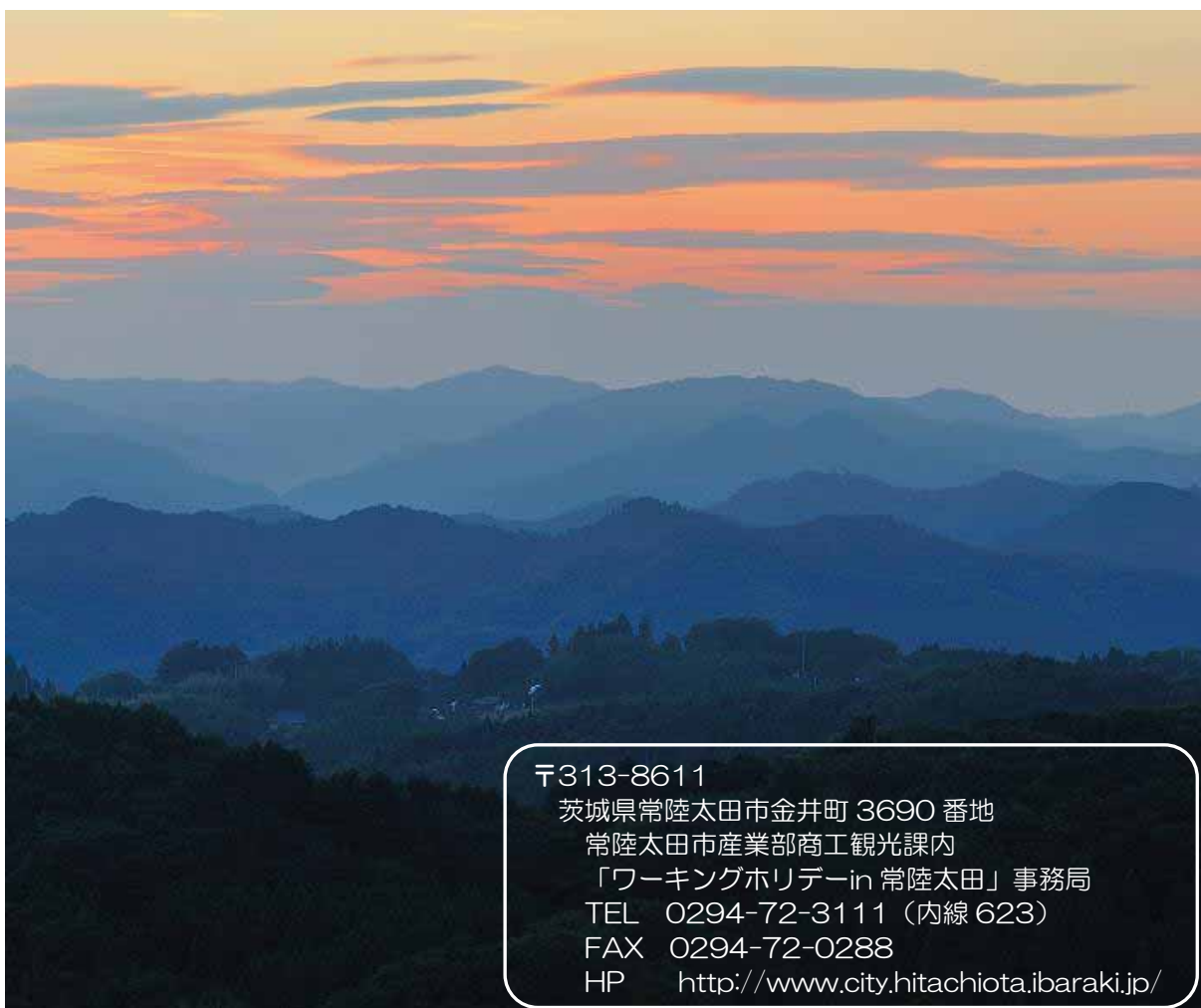
1. 郵送でのお申し込み 所定の申込用紙を事務局まで郵送してください。  
郵送先 〒313-8611 茨城県常陸太田市金井町 3690 番地 常陸太田市産業部商工観光課  
「ワーキングホリデーin 常陸太田」事務局
  2. FAXでのお申し込み 所定の申込用紙で事務局までFAXでお申込ください。  
FAX送信先 0294-72-0288
  3. インターネットでのお申し込み  
常陸太田市公式ホームページ <http://www.city.hitachiota.ibaraki.jp/>
- ※ 電話による参加申込は受付しておりません。ご了承ください。  
※ 募集状況はホームページでご確認ください。

## 保険について

参加者全員にボランティア保険を適用します。  
(市事務局が負担しますので参加者の費用負担はありません。)

## 本格的に就農をお考えの方へ

就農に関する様々なアドバイスや支援制度をご紹介しますので、お気軽にご相談ください。  
新規就農者等自立支援室(常陸太田市産業部農政課内)  
TEL 0294-72-3111【内線 611・612】



〒313-8611  
茨城県常陸太田市金井町 3690 番地  
常陸太田市産業部商工観光課内  
「ワーキングホリデーin 常陸太田」事務局  
TEL 0294-72-3111 (内線 623)  
FAX 0294-72-0288  
HP <http://www.city.hitachiota.ibaraki.jp/>